

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年9月

(2) 評価の方法

本市教育委員会事務局内において事後評価を実施した。評価結果については、本市のホームページ上にて公表する。

4. 総合的な所見

校舎等躯体の耐震化はすでに完了し、避難路の整備など、地震、津波等の災害に備えるための整備は着実に実施できている。しかし、非構造部材の耐震対策はまだ完了しておらず、引き続き取り組んでいく必要がある。

また、施設の老朽化にともない、トイレ環境の改善、アスベストを含有する建材の撤去など、取り組まなければならない課題は数多くある。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

栗田小学校ほか9校において、非構造部材の耐震対策として各種工事を実施した。

- ・栗田小学校＝校舎内建具の改修工事を実施
- ・鷹取小学校ほか1校＝外壁及びその仕上げ材の剥落・落下防止工事を実施
- ・鴨居小学校ほか6校＝体育館の昇降式照明の改修工事を実施

また、衣笠小学校ほか2校において、防災機能強化事業を計画したが工期の確保が困難となり、やむを得ず延期となったため、引き続き計画的に取り組んでいく

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

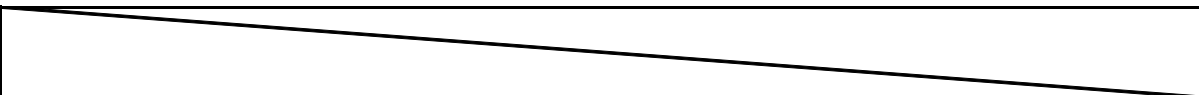
公郷小学校において、教育環境の質の向上に寄与する各種工事を実施した。

- ・公郷小学校＝洋式化を中心としたトイレの改修工事を実施

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況



(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
公郷小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R04.02～R04.03	R4.11.29		
衣笠小学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	-	-	工期の確保が困難だったため。実施時期の検討を行う。	
鴨居小学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	R04.02～R04.03	R5.2.1		
浦賀小学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	R04.02～R04.03	R5.2.14		
栗田小学校	(2)	35	防災機能強化	校	-	R04.02～R04.03	R4.9.28		
栗田小学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	R04.02～R04.03	R5.1.30		
鷹取小学校	(2)	35	防災機能強化	校	-	R04.02～R04.03	R5.3.16		
津久井小学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	R04.02～R04.03	R5.2.14		
大矢部小学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	-	-		工期の確保が困難だったため。実施時期の検討を行う。
不入斗中学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	-	-		工期の確保が困難だったため。実施時期の検討を行う。
北下浦中学校	(2)	35	防災機能強化	校	-	R04.02～R04.03	R5.3.30		
大楠中学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	R04.02～R04.03	R5.2.21		
野比中学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	R04.02～R04.03	R5.2.17		
神明中学校	(2)	35	防災機能強化	屋	-	R04.02～R04.03	R5.2.15		